かたはＳＰ学生Office

教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のＷｉｎ－Ｗｉｎの関係」の構築

かたはＳＰ通信

ツムぐ学生（ひと）

第４１号
２０１７年８月１０日
編集　竹内稔博
（東浦中学校主幹教諭）

夏休みわくわく算数・数学教室特集号　№２０

～そうだ、夏は、東浦へ行こう！　東浦の子どもたちのために、
そしてＳＰさん自身の教師力向上のために～

神谷町長さんのブログ

2017/08/08

夏休みわくわく算数・わくわく数学教室

文化センターで「夏休みわくわく算数教室」が始まりました。昨日は台風で中止しましたが、今日は文化センターに子どもたちの学びの声が飛び交っています。
午後からは中学校の「わくわく数学教室」が始まります。今年度から、新しい試みとして、片葩小学校・石浜西小学校・東浦中学校の3校合同でスクールパートナー（教職を目指す大学生ボランティア）による夏休みの補充学習を行います。
「つまづきやすい教科」であることと「成果が分かりやすい」ことから、算数・数学に特化しています。

町長さんのブログより

わくわく数学教室（8月8，9日）

東浦中のＨＰより

8月8，9日に、町文化センターで「わくわく数学教室」が開催されました。
町教育委員会主催で、教職を目指す大学生が講師となり、3～4人対1人で、じっくり数学を教えてもらうことができました。1学期にわからなかった問題を質問したり、夏休みの宿題でわからないところを聞いたりして、じっくりと補充学習に取り組むことができました。学校で行う学習会とは少し違った雰囲気で学習することができ、とても満足そうな表情をしていました。
なお、8月9日の午後の様子をメディアスが取材しました。8月10日（木）17時より放送されるそうです。（再放送は同日20時、22時、23時、翌日6時、7時、8時、10時）

町長さんのお話

（8月8日午前の部より）

わくわく算数教室は、片葩小でスタートして、どんどん広がっています。今年は中学校にも広がりました。

東浦町は、お金は少ないですが、それは考えようによっては良いことで、みなさんの知恵と協力でよりよい教育をしています。

大学生のボランティアの方の協力もあって、とてもよい教育ができています。

勉強も同じで、お金をかければいいというものではなく、やる気と努力、知りたいという好奇心、これが大事なんです。いろんなことを学んでほしいと思います。みなさん、頑張ってください。

東浦中学校竹内稔博先生作成の「わくわく算数・数学教室通信第20号」を「ツムぐ学生」用に改編しました。